

第166号議案

令和2年度長崎市一般会計補正予算(第13号)

| 目次 | ページ |
|-----------------------|---------------|
| 【歳出及び繰越明許費】 | |
| 《8款 土木費 2項 道路橋りょう費》 | 1 ~ 8 |
| 3目 道路橋りょう新設改良費(土木建設課) | |
| ・【単独】道路新設改良事業費 | |
| 【繰越明許費】 | |
| 《8款 土木費 2項 道路橋りょう費》 | |
| 繰越明許費位置図 | 9 |
| 3目 道路橋りょう新設改良費(土木建設課) | 10 ~ 14 |
| 《8款 土木費 3項 河川海岸費》 | |
| 繰越明許費位置図 | 15 |
| 2目 河川改良費(土木建設課) | 16 ~ 17 |
| 《8款 土木費 5項 都市計画費》 | |
| 繰越明許費位置図 | 18 |
| 3目 街路事業費(土木建設課) | 19 ~ 20 |
| 6目 公園費(土木建設課) | 21 |

| 予 算 説 明 書 | | | | | 事 業 名 | 補正額 |
|-----------|----------|------------------|----------------------|----|-------------------------------|--------------|
| ページ | 款 | 項 | 目 | 番号 | | |
| 40~41 | 8 土木費 | 2 道路橋 りょう費 | 3 道路橋りょう 新設改良費 | 1 | 【単独】道路新設改良事業費 合併地区道路等整備事業費 | 千円 42,400 |

1 概 要

(1)事業目的

相川町四杖町1号線は、国道202号から長崎市いこいの里あぐりの丘までのアクセス機能を確保することにより、交通の利便性と地区の活性化を図るとともに、西部地区の道路ネットワークの形成を図るため、道路の新設を行うものである。

(2)補正予算理由

相川町四杖町1号線において、平成28年度に一部切土掘削した箇所、令和2年7月豪雨で法面崩壊(地すべり)が発生したため、復旧方法を検討するために、測量・調査等を行い、現地の地盤特性の把握と地すべりのメカニズム解析を行うもの。

また法面復旧の応急処置として、大型土のうを設置するもの。

2 事業内容

| 項 目 | 主な内容 | 金 額 | 実施時期 |
|-----------|---|-----------|---|
| 測量業務 | 現地測量 横断測量ほか | 4,400 千円 | R3年2月~3月頃 |
| 地質調査業務 | 地質ボーリング 地盤解析 地盤伸縮計 孔内傾斜計 自記録水位計 | 22,000 千円 | (ボーリング) R3年2月~3月頃 (各種観測) R3年3月~9月頃 |
| 地すべり解析業務 | 地すべり解析 | 7,000 千円 | R3年3月~9月頃 |
| 大型土のう設置工事 | 大型土のう設置 | 9,000 千円 | R3年2月~5月頃 |
| 補正額合計 | | 42,400 千円 | |

3 財源内訳

| 区 分 | 事 業 費 | 財 源 内 訳 | | | | |
|--------|--------|---------|------|--------|-----|-------|
| | | 国庫支出金 | 県支出金 | 地方債※ | その他 | 一般財源 |
| 当初予算額 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1.1月補正 | 42,400 | - | - | 40,200 | - | 2,200 |
| 補正後 | 42,400 | - | - | 40,200 | - | 2,200 |

※ 起債充当率 95%(合併特例事業債)(交付税措置率 70%)

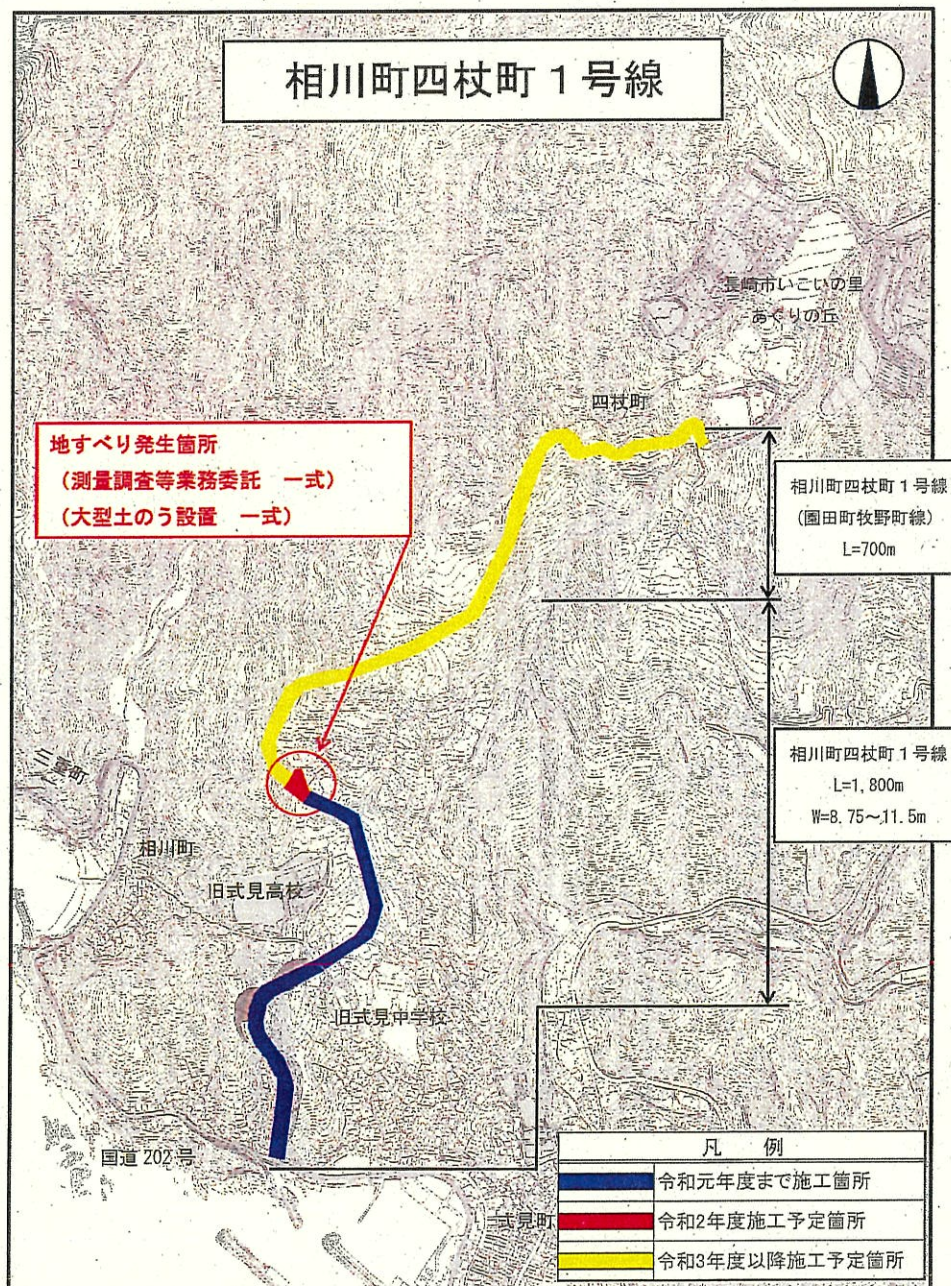
4 【繰越明許費】予算説明書 66～67 ページ

8款 土木費 2項 道路橋りょう費 3目 道路橋りょう新設改良費

※ 土木建設課

(単位:千円)

| 事業名 | 金額 | | 財源内訳 | | | | |
|---|--|--------|-------|------|--------|-----|-------|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 【単独】道路新設改良事業費 合併地区道路等整備事業費 | 予算現額 | 42,400 | 0 | 0 | 40,200 | 0 | 2,200 |
| (相川町四杖町1号線) 【事業期間】H9～R5年度 【事業計画】延長L=2,500m 幅員W=8.75m～11.5m | 支出予定額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 【総事業費】3,500,000千円 【進捗率】69%(R2年3月末) | 繰越明許額 | 42,400 | 0 | 0 | 40,200 | 0 | 2,200 |
| 繰越事由 | 相川町四杖町1号線で、R2年7月の大雨により地すべりが発生したため、復旧のための測量・調査等及び応急処置を行うものであるが、現地踏査に不測の日数を要し、年度内に完了しない見込みであるため。 | | | | | | |
| 繰越箇所の完了予定 | 令和3年10月 | | | | | | |



相川町四杖町1号線法面崩壊の現状及び事業の見直しについて

(1) 事業の経緯

| | |
|--------|---|
| 平成9年度 | 用地買収に着手 |
| 平成20年度 | 国道202号接続地点(起点側)から工事着手 |
| 平成26年度 | 旧式見高校入口までの道路供用開始(A区間 延長520m) 崩壊箇所(ブロック①)を含む法面工事の実施(延長197m) |
| 平成28年度 | 崩壊箇所(ブロック②)を含む法面工事の実施(延長100m) |
| 平成30年度 | H30.7 ブロック①法面崩壊 【法面崩壊規模:延長80m、奥行55m】 |
| 令和2年度 | R2.7 ブロック②法面崩壊 【法面崩壊規模:延長40m、奥行60m】 |

(2) 法面崩壊への対応

崩壊の原因と今後の対策検討のため、次の対応を実施及び予定

ブロック① (H30.7発生)

| 内容 | 実施年月 | 数量 | 目的 |
|-----------|---------|-------|-------------------------|
| 現地踏査 | H30.11 | 一式 | 被災状況の確認及び法面崩壊の範囲(土塊)の推定 |
| 地盤伸縮計設置 | H30.12 | 1か所 | 地表面の移動量確認 |
| 地質ボーリング実施 | H31.1 | 5か所 | 崩壊したすべり面確認と傾斜計、水位計の設置 |
| 孔内傾斜計設置 | H31.1 | 4か所 | すべり面の確認 |
| 自記録水位計設置 | H31.1 | 2か所 | 地下水位の高さ確認 |
| 大型土のう設置 | R1.7 | 約550袋 | 崩壊進行防止のための仮設対応 |
| 横ボーリング実施 | R3.2 予定 | 2本 | 地下水の排除 |

ブロック② (R2.7 発生)

| 内容 | 実施年月 | 数量 | 目的 |
|-----------|---------|---------|-------------------------|
| 現地踏査 | R2.8 | 一式 | 被災状況の確認及び法面崩壊の範囲(土塊)の推定 |
| 地質ボーリング実施 | R3.2 予定 | 4 箇所 | 崩壊したすべり面確認と傾斜計、水位計の設置 |
| 地盤伸縮計設置 | R3.3 予定 | 2 箇所 | 地表面の移動量確認 |
| 孔内傾斜計設置 | R3.3 予定 | 4 箇所 | すべり面の確認 |
| 自記録水位計設置 | R3.3 予定 | 4 箇所 | 地下水位の高さ確認 |
| 大型土のう設置 | R3.2 予定 | 約 480 袋 | 崩壊進行防止のための仮設対応 |

※太枠は 11 月補正計上分

(3) 調査結果

ブロック①の調査結果より、法面崩壊の要因は大雨時に崩積土内の地下水位が上昇し、法面の安定性が低下したことで、岩盤との境界で地すべりによる変状が生じたものであることが判明した。

ブロック②の調査はこれからであるが、同様な要因であることが推測される。

(4) 事業の見直しについて

B 区間No.44 付近から既存市道へ接続し(整備計画図の赤色実線)、そこから現計画の終点No.125 までの区間(整備計画図の橙色破線)は現道の部分改良を行うもの。

【見直し理由】:

- ① H30 年 7 月の大雨により、過年度に道路改良工事に伴う切土掘削を行った、B 工区No.40~44 付近(整備計画図の桃色斜線)において法面崩壊が発生した。その範囲・規模や誘因等を把握するために調査・観測等を実施したところ、地すべりであることが判明し、切土掘削が要因のひとつであることがわかったこと。
- ② R2 年 7 月の大雨の際には、先行して一部切土掘削済の B 区間No.46~49 付近(整備計画図の桃色斜線)においても、同様な法面崩壊が発生しており、こちらも地すべりであることが推測されること。
- ③ B 区間No.49 以降の未着手区間(整備計画図の緑色実線)においても、地質調査や地形判読の結果などから①・②と同様の地質であることが分かっており、切土掘削を行うと同様の地すべりが発生することが想定されるため、その対策のために事業費の増と期間の延長が必要となること。

- ④ B区間No.44 付近から既存市道へ接続することにより（整備計画図の赤色実線）、一部住宅密集地の狭隘な市道を避けることができ、併せて現道区間の部分改良を実施することで、あぐりの丘や滑石方面へのアクセス性が高まり、一定の事業効果が見込めることから、本案について、地元連合自治会に説明したところ、計画を見直すことで現計画より早期の供用開始が見込めるため、了承する旨回答を得ていること。

| | 現計画 | 見直し案 |
|--------------|---|---|
| 路線概要 (全体) | L=2,500m W=8.75m (歩道片側 2.0m) ~11.5m (歩道両側 2.5m) | L=1,020m W=8.75m (歩道片側 2.0m) ~11.5m (歩道両側 2.5m) |
| 事業期間 | 令和5年度まで(期間延長の必要有) | 令和7年度まで(予定) |
| 総事業費 | 3,500,000千円 | 2,960,000千円 |
| 追加 対策費 | 500,000千円 | — |
| 計 | 4,000,000千円 | 2,960,000千円 |
| 削減額 | — | ▲1,040,000千円 |
| R3以降 事業費 | 工事費 1,556,000千円 用地費 24,000千円 計 1,580,000千円 | 工事費 510,000千円 用地費 30,000千円 計 540,000千円 |
| 財源 | 国庫補助(地方創生道整備推進 交付金) 地方債(合併特例債) | 国庫補助(地方創生道整備推進 交付金) 地方債(合併特例債) |

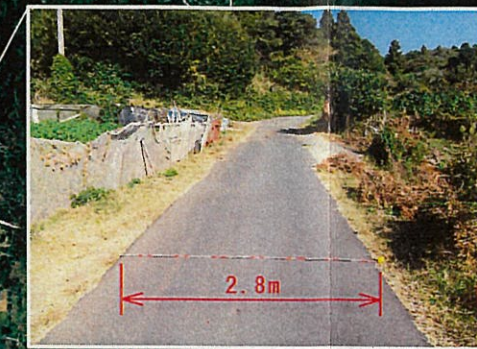
市道相川町四杖町1号線 【整備計画図】



- A 区間 (H26供用開始)
- B 区間 (整備中)
- B 区間 (未着手)
- B 区間 (既存市道への取付道路)
- C 区間 (未着手)
- 現道区間 (部分改良)

未着手
L=820m

未着手
L=700m



現道区間(部分改良) L=2,000m

一部着手 L=360m

取付道路 L=140m



A 区間 (H26供用開始) L=520m



B 区間 L=1,280m



C 区間 L=700m

全長 L=2,500m 幅員 W=8.75~11.5m



長崎市いこいの里
あぐりの丘

長崎あぐりの丘
高原ホテル

ブロック① 状況写真



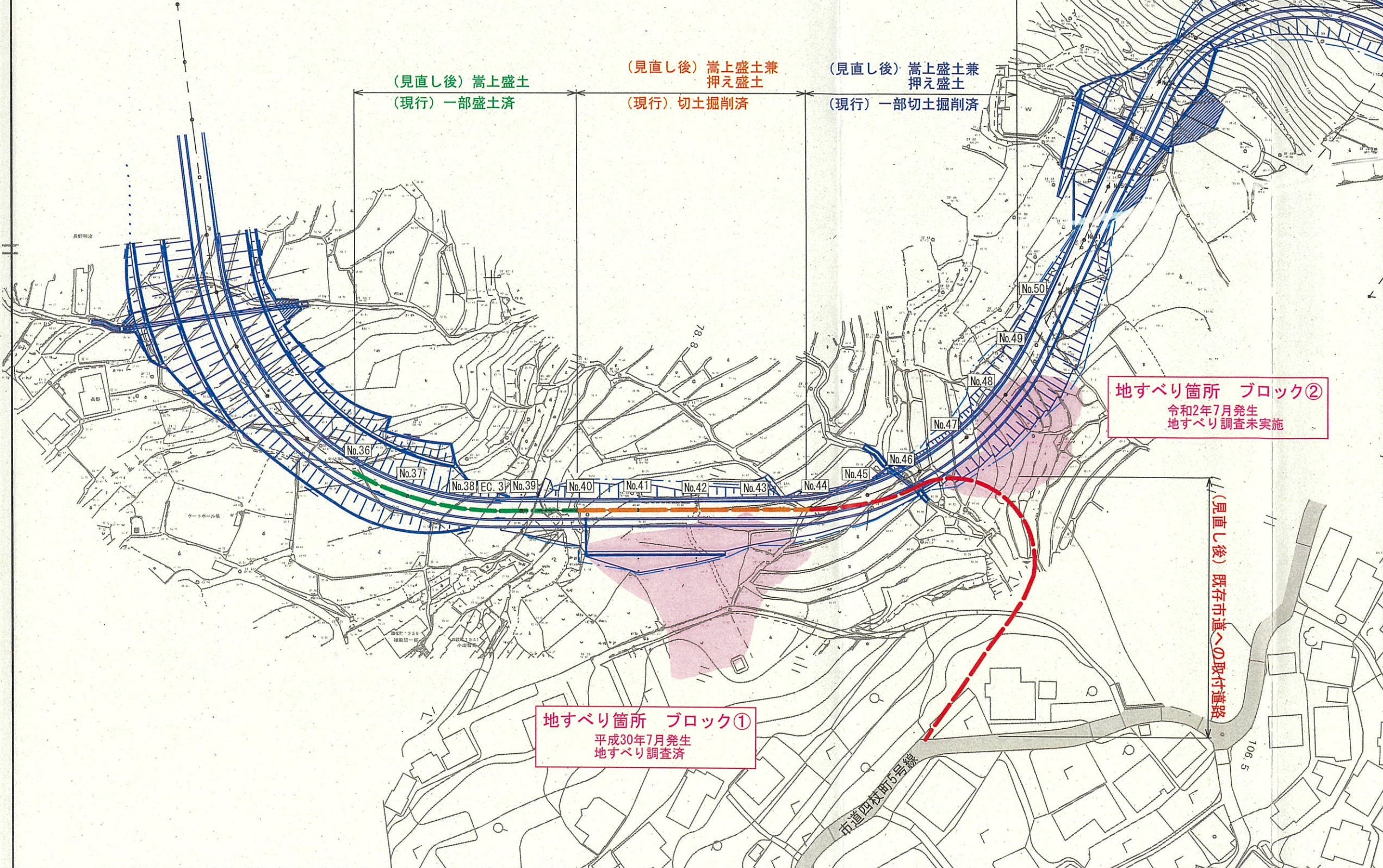
市道相川町四杖町1号線
見直し区間平面図

S=1/500



未着手

ブロック② 状況写真



(見直し後) 嵩上盛土
(現行) 一部盛土済

(見直し後) 嵩上盛土兼
押え盛土
(現行) 切土掘削済

(見直し後) 嵩上盛土兼
押え盛土
(現行) 一部切土掘削済

地すべり箇所 ブロック②
令和2年7月発生
地すべり調査未実施

地すべり箇所 ブロック①
平成30年7月発生
地すべり調査済

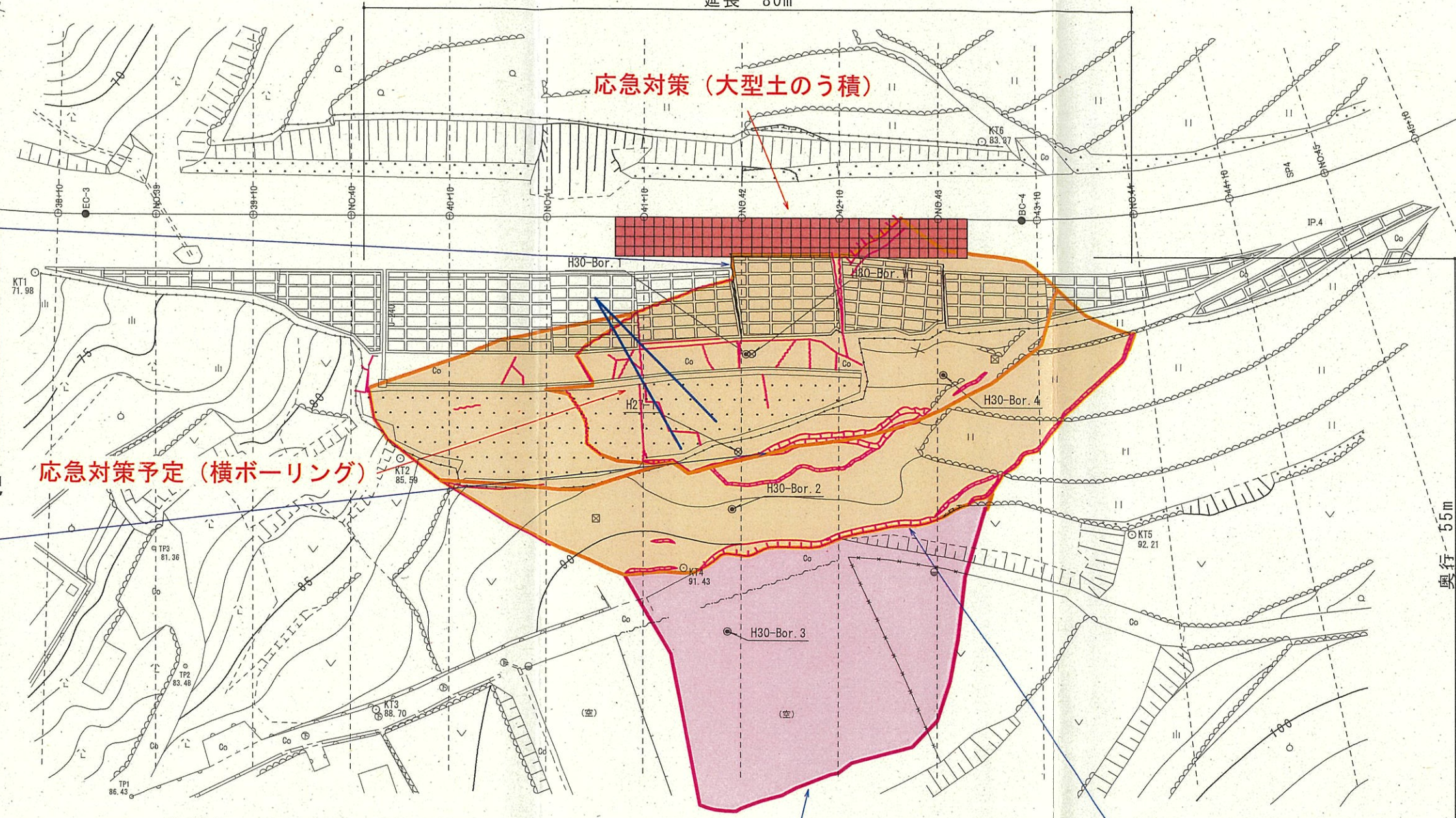
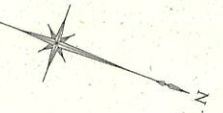
(見直し後) 既存市道への取付道路

市道相川町四杖町1号線

平面図

(ブロック①) S=1/500

延長 80m



応急対策 (大型土のう積)

応急対策予定 (横ボーリング)



法枠コンクリートの押し出し状況

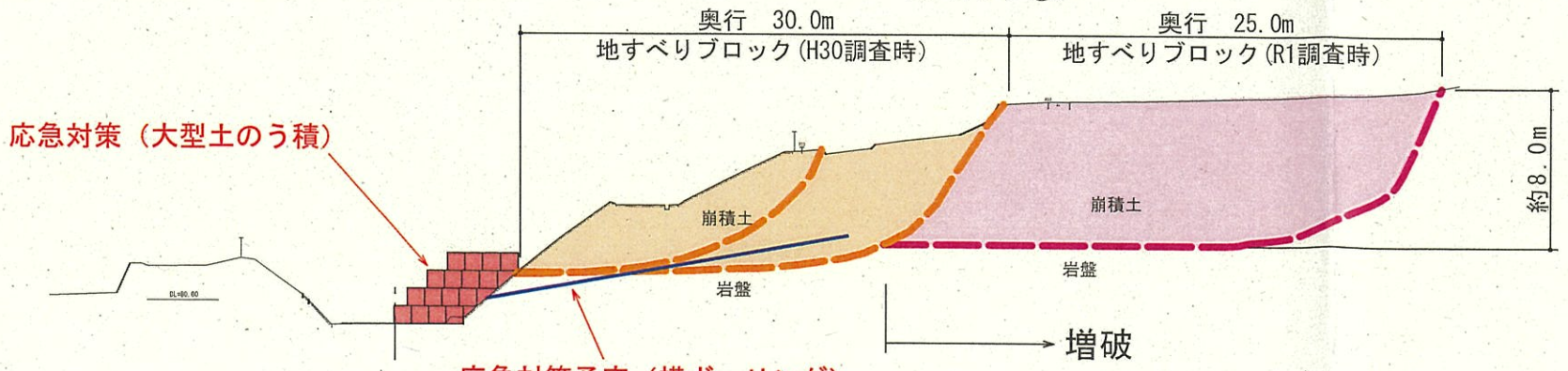


地盤クラック状況

市道相川町四杖町1号線

断面図

(ブロック①)



応急対策 (大型土のう積)

応急対策予定 (横ボーリング)
φ40VP L=25m×2本



滑落崖状況 (H30調査)



滑落崖状況 (R1調査)

地すべり要因：大雨時に崩積土内の地下水位が上昇し、法面の安定性が低下したことで、岩盤との境界で地すべりによる変状が生じたもの。

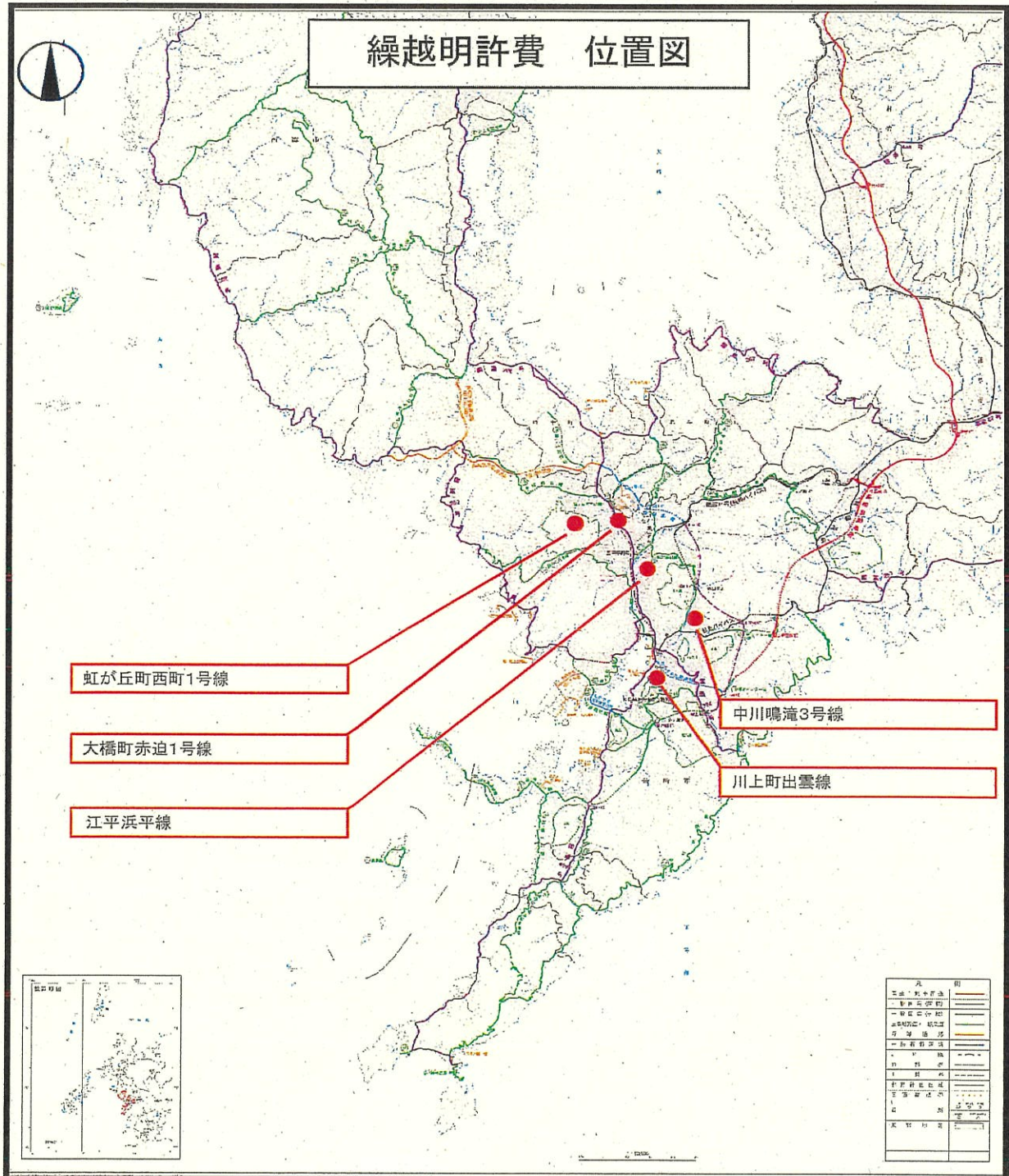
- 平成30年度調査時地すべりブロック
- 令和元年度調査時地すべりブロック

8款 土木費 2項 道路橋りょう費

※ 土木建設課

(単位:千円)

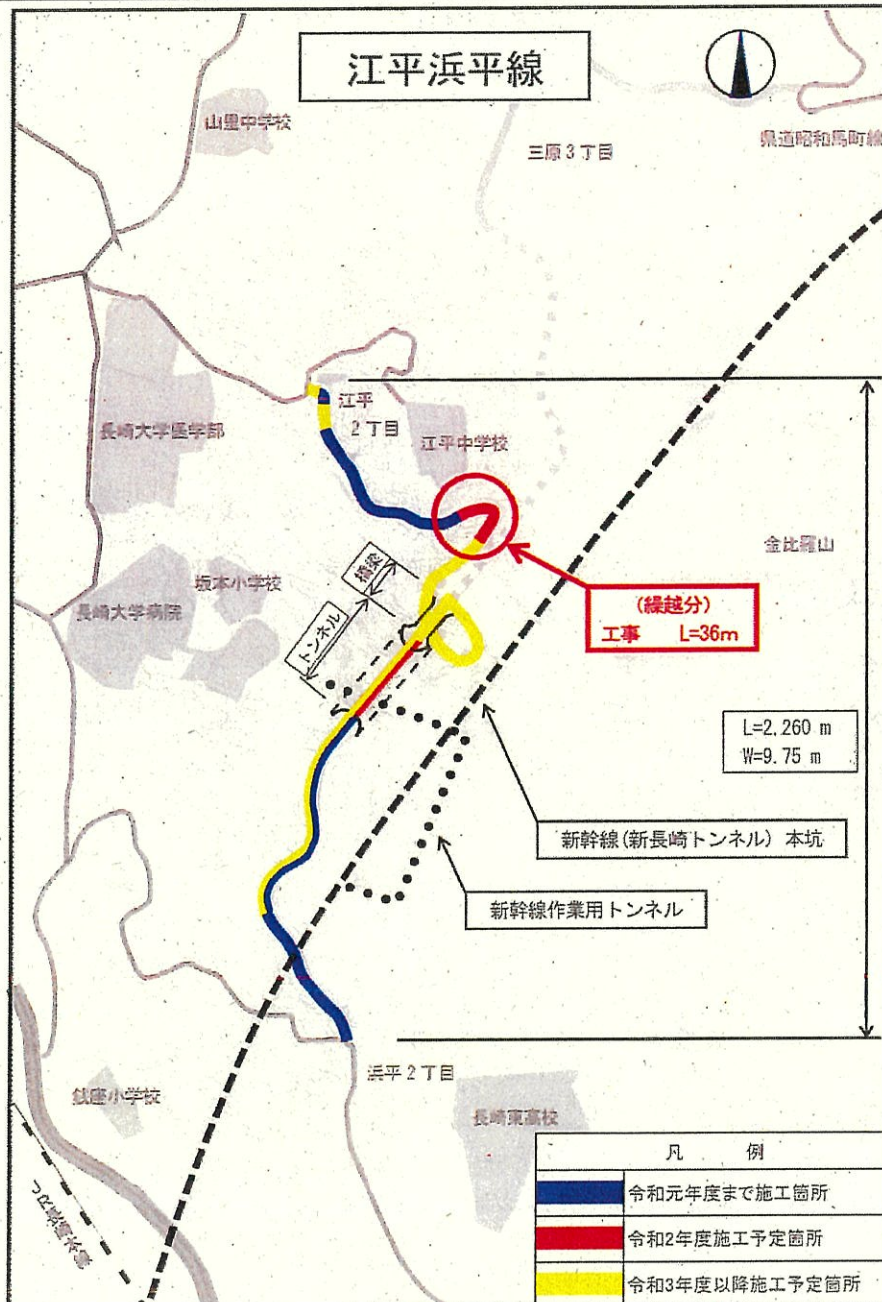
| | 金 額 | | 財 源 内 訳 | | | | |
|-------------|-------|---------|---------|------|---------|-----|--------|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 8款 2項 繰越明許費 | 予算現額 | 672,300 | 330,500 | 0 | 307,600 | 0 | 34,200 |
| 合 計 | 支出予定額 | 487,550 | 238,225 | 0 | 224,500 | 0 | 24,825 |
| | 繰越明許額 | 184,750 | 92,275 | 0 | 83,100 | 0 | 9,375 |



8款 土木費 2項 道路橋りょう費 3目 道路橋りょう新設改良費
 ※ 土木建設課

(単位:千円)

| 事業名 | 金額 | | 財源内訳 | | | | |
|---|---|---------|--------|------|--------|-----|-------|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 【補助】道路新設改良事業費 (社会資本整備総合交付金) 江平浜平線 | 予算現額 | 165,000 | 81,000 | 0 | 75,600 | 0 | 8,400 |
| | 支出予定額 | 129,600 | 63,300 | 0 | 59,700 | 0 | 6,600 |
| | 繰越明許額 | 35,400 | 17,700 | 0 | 15,900 | 0 | 1,800 |
| 繰越事由 | 地元との騒音対策等の協議に不測の日数を要し、工事が年度内に完了しない見込みであるため。 | | | | | | |
| 繰越箇所の完了予定 | 令和3年9月 | | | | | | |

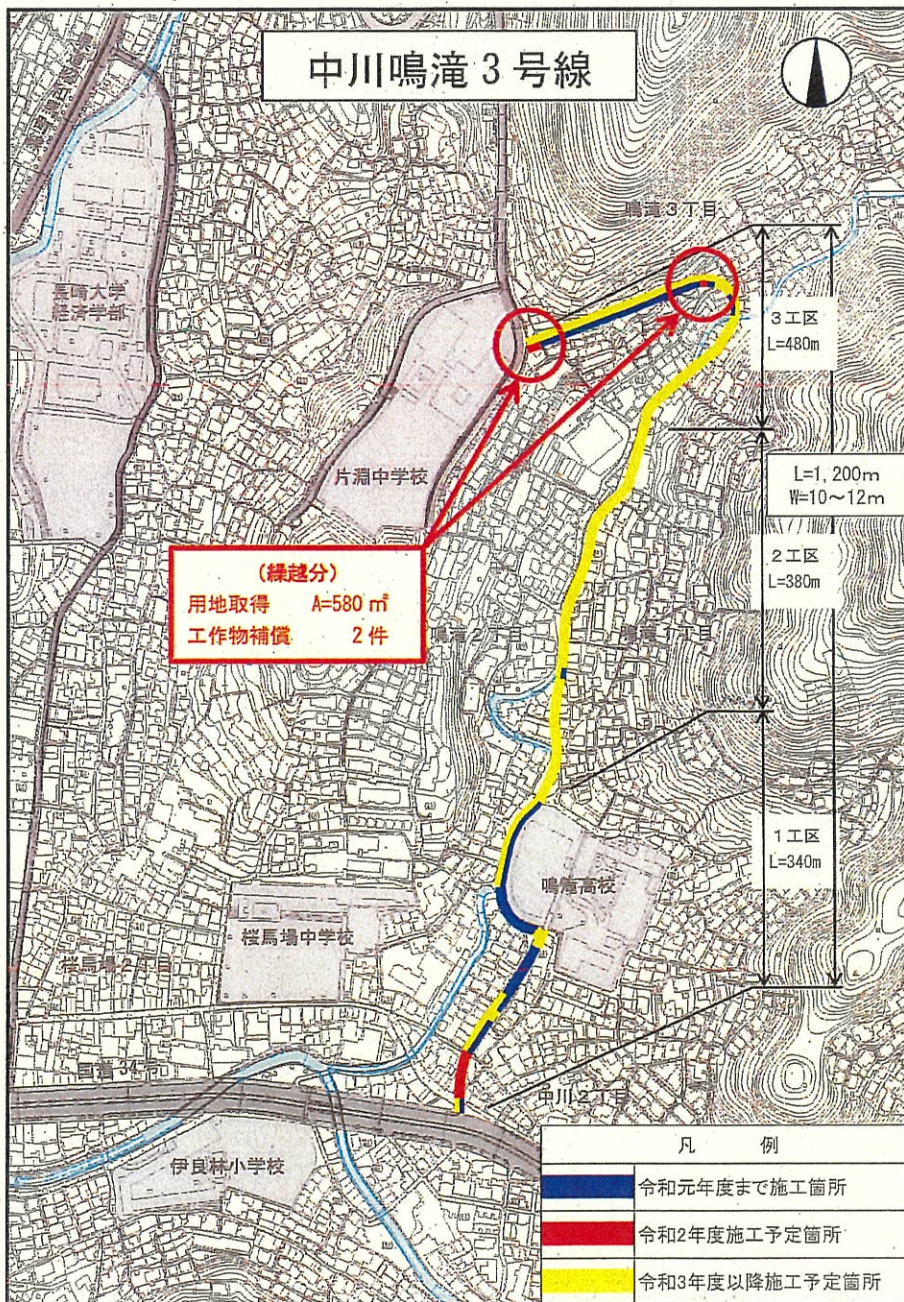


8款 土木費 2項 道路橋りょう費 3目 道路橋りょう新設改良費

※ 土木建設課

(単位:千円)

| 事業名 | 金額 | | 財源内訳 | | | | |
|---|---|---------|--------|------|--------|-----|-------|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 【補助】道路新設改良事業費 (社会資本整備総合交付金) 中川鳴滝3号線 | 予算現額 | 116,300 | 56,500 | 0 | 53,800 | 0 | 6,000 |
| 【事業期間】H12～R7年度 【事業計画】延長 L=1,200m 幅員 W=10m～12m | 支出予定額 | 112,150 | 54,525 | 0 | 51,900 | 0 | 5,725 |
| 【総事業費】4,100,000千円 【進捗率】41%(R2年3月末) | 繰越明許額 | 4,150 | 1,975 | 0 | 1,900 | 0 | 275 |
| 繰越事由 | 地権者2名との用地交渉に不測の日数を要し、用地取得及び工作物補償が年度内に完了しない見込みであるため。 | | | | | | |
| 繰越箇所の完了予定 | 令和3年6月 | | | | | | |

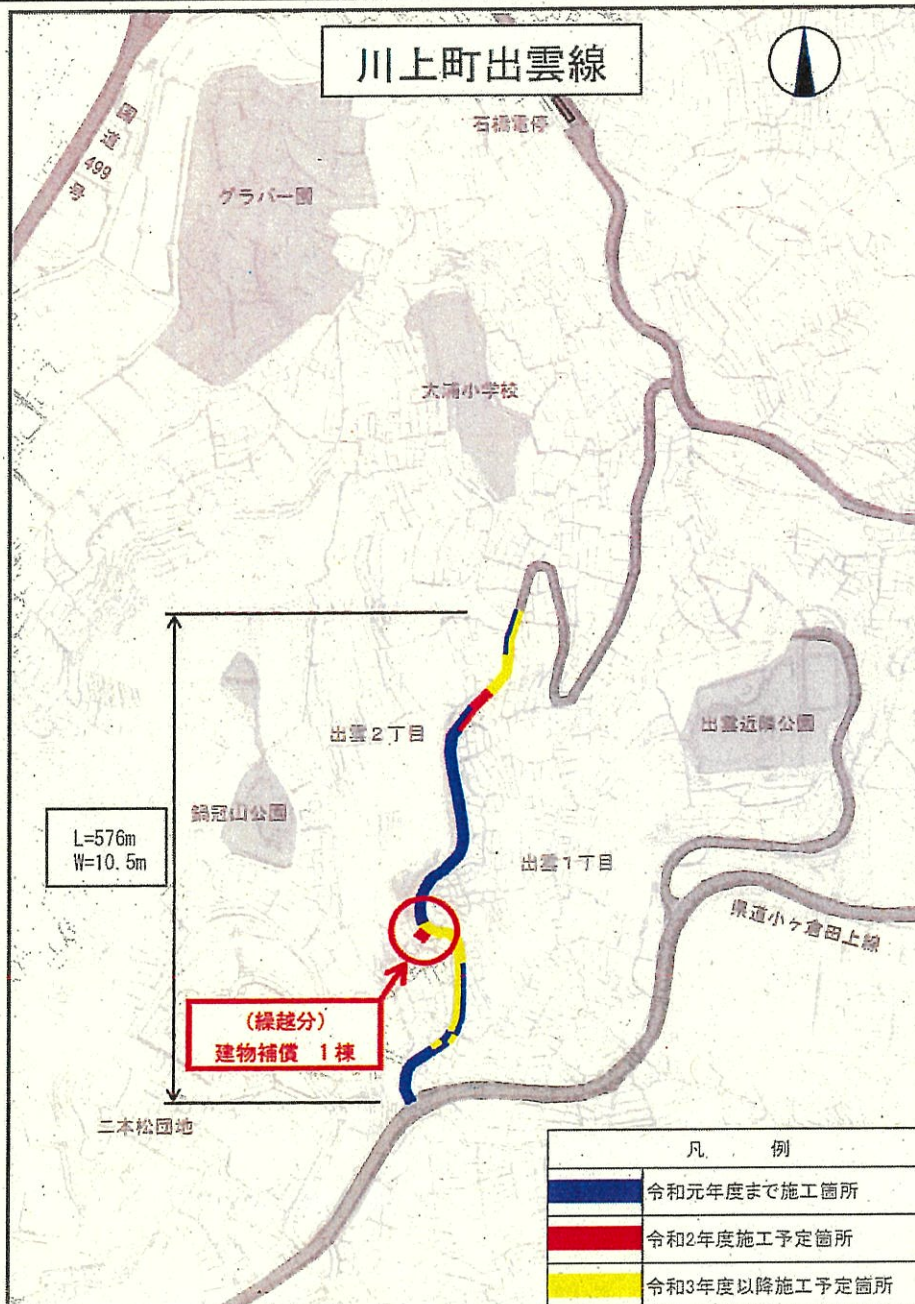


8款 土木費 2項 道路橋りょう費 3目 道路橋りょう新設改良費

※ 土木建設課

(単位:千円)

| 事業名 | 金額 | | 財源内訳 | | | | |
|--|--|--------|--------|------|--------|-----|-------|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 【補助】道路新設改良事業費 (社会資本整備総合交付金) 川上町出雲線 | 予算現額 | 50,000 | 24,000 | 0 | 23,400 | 0 | 2,600 |
| 【事業期間】H3～R5年度 【事業計画】延長 L=576m 幅員 W=10.5m | 支出予定額 | 38,400 | 18,200 | 0 | 18,200 | 0 | 2,000 |
| 【総事業費】1,600,000千円 【進捗率】92%(R2年3月末) | 繰越明許額 | 11,600 | 5,800 | 0 | 5,200 | 0 | 600 |
| 繰越事由 | 地権者1名との用地交渉に不測の日数を要したことにより、建物移転補償が年度内に完了しない見込みであるため。 | | | | | | |
| 繰越箇所の完了予定 | 令和3年9月 | | | | | | |

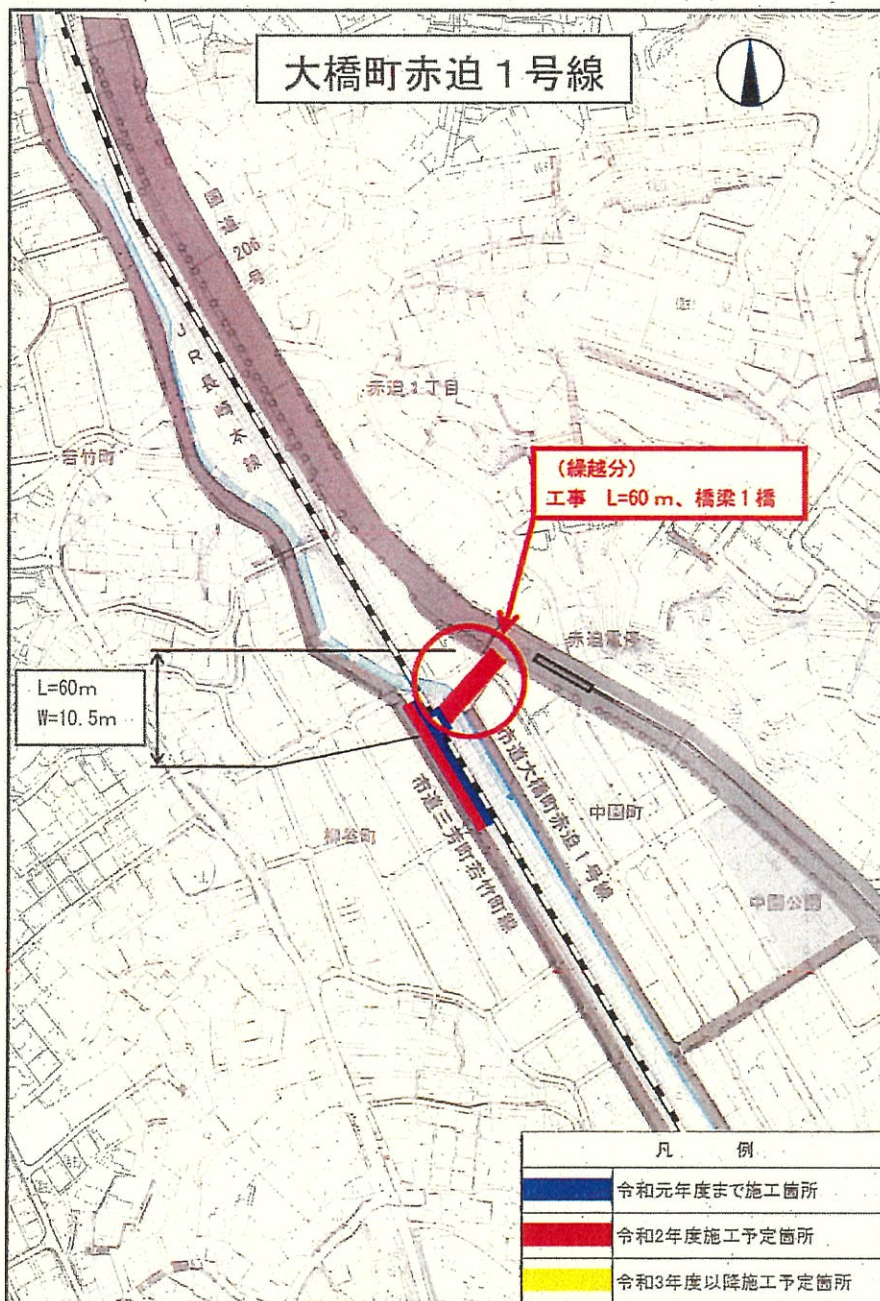


8款 土木費 2項 道路橋りょう費 3目 道路橋りょう新設改良費

※ 土木建設課

(単位:千円)

| 事業名 | 金額 | | 財源内訳 | | | | |
|--|---|---------|--------|------|--------|-----|-------|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 【補助】道路新設改良事業費 (社会資本整備総合交付金) 大橋町赤迫1号線 | 予算現額 | 151,000 | 75,000 | 0 | 68,400 | 0 | 7,600 |
| 【事業期間】H20～R2年度 【事業計画】延長 L=60m 幅員 W=10.5m | 支出予定額 | 67,400 | 33,200 | 0 | 30,800 | 0 | 3,400 |
| 【総事業費】964,000千円 【進捗率】73%(R2年3月末) | 繰越明許額 | 83,600 | 41,800 | 0 | 37,600 | 0 | 4,200 |
| 繰越事由 | 関連工事との調整に不測の日数を要したことにより、工事が年度内に完了しない見込みであるため。 | | | | | | |
| 繰越箇所の完了予定 | 令和3年9月 | | | | | | |

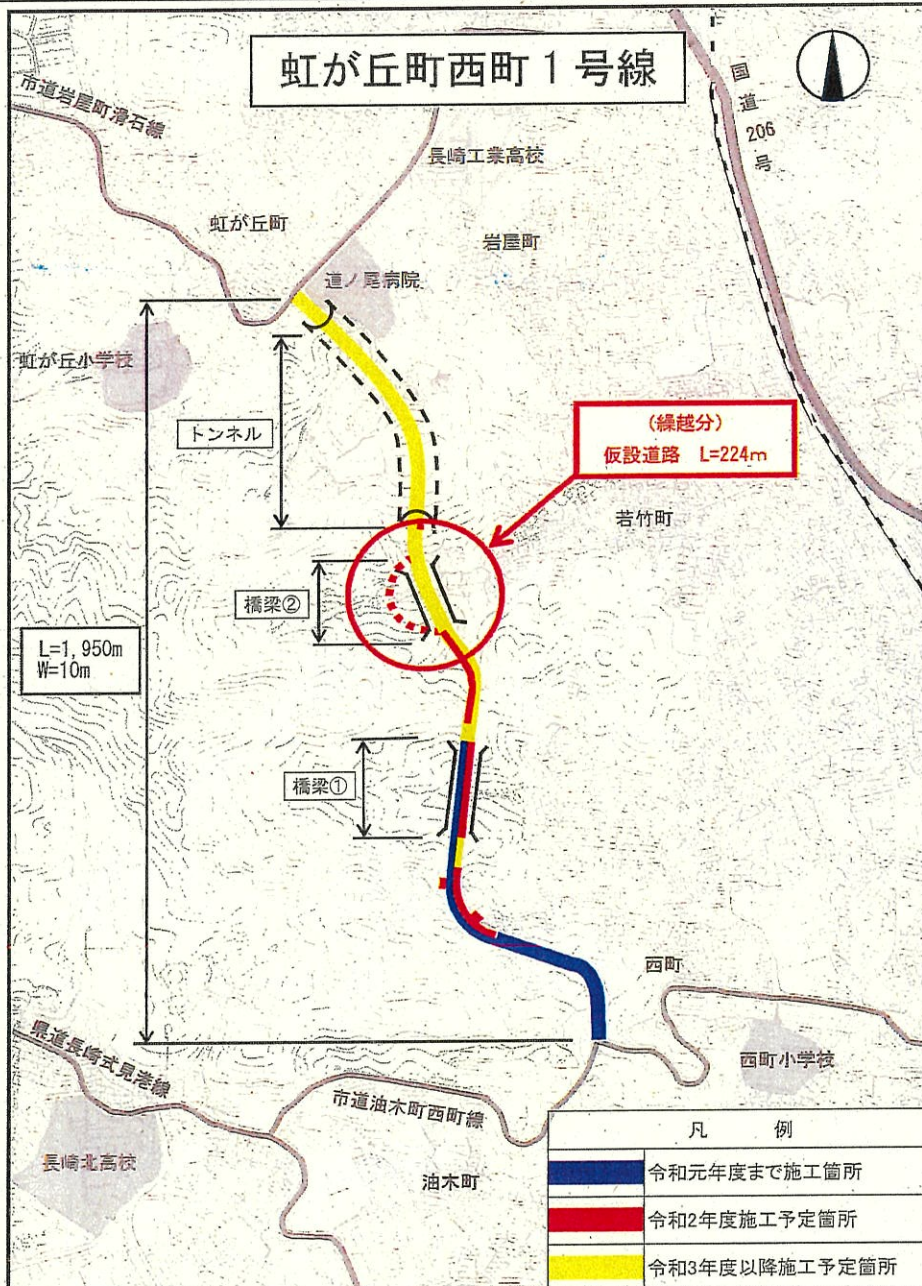


8款 土木費 2項 道路橋りょう費 3目 道路橋りょう新設改良費

※ 土木建設課

(単位:千円)

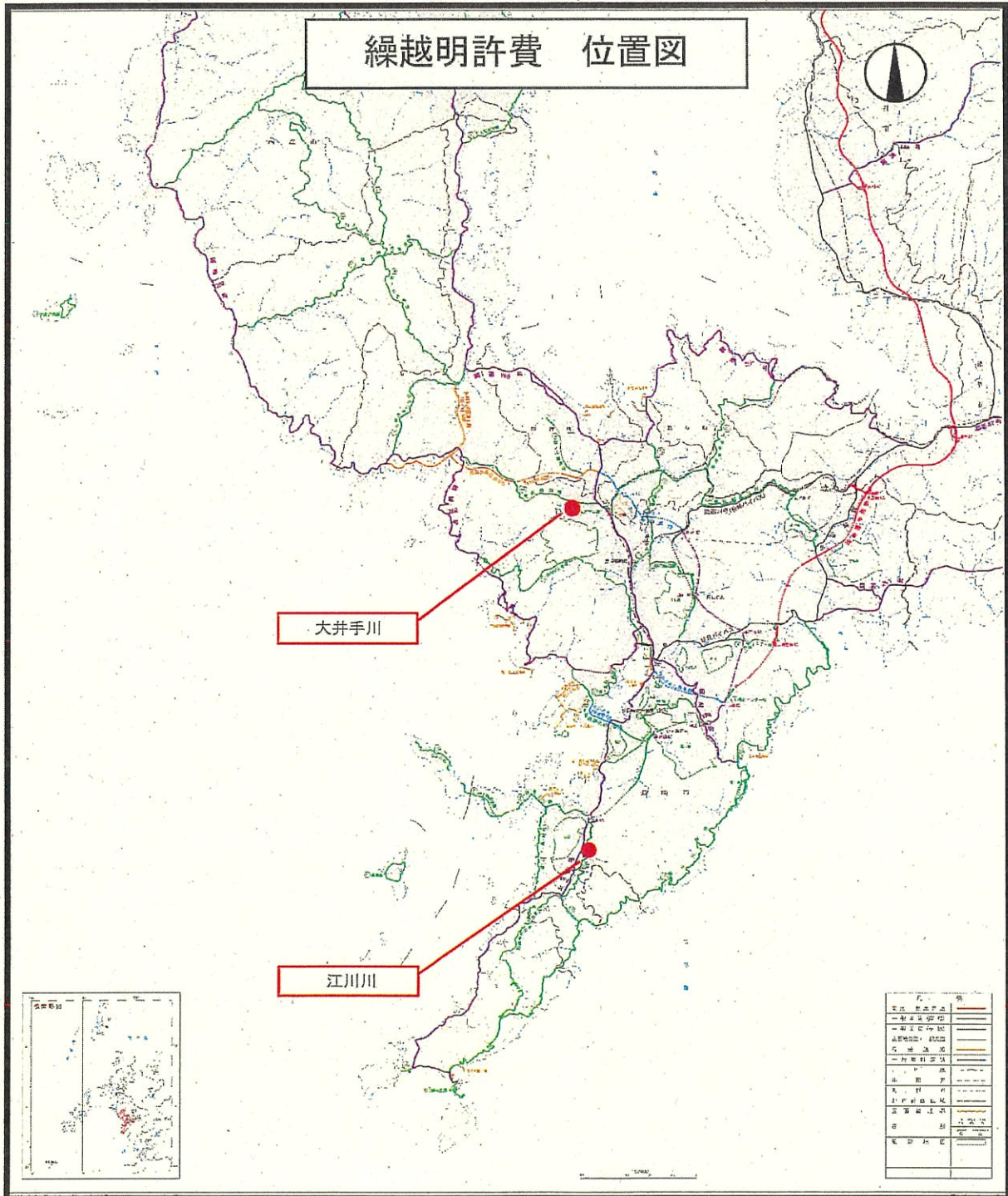
| 事業名 | 金額 | 財源内訳 | | | | |
|--|--|--------|------|--------|-----|-------|
| | | 国庫支出金 | 県支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 【補助】道路新設改良事業費 (地方創生道整備推進交付金) 虹が丘町西町1号線 | 予算現額 190,000 | 94,000 | 0 | 86,400 | 0 | 9,600 |
| 【事業期間】H9～R7年度 【事業計画】延長 L=1,950m 幅員 W=10m | 支出予定額 140,000 | 69,000 | 0 | 63,900 | 0 | 7,100 |
| 【総事業費】4,000,000千円 【進捗率】60%(R2年3月末) | 繰越明許額 50,000 | 25,000 | 0 | 22,500 | 0 | 2,500 |
| 繰越事由 | 橋梁の仮設道路において、施工方法の検討に不測の日数を要し、工事が年度内に完了しない見込みであるため。 | | | | | |
| 繰越箇所の完了予定 | 令和4年3月 | | | | | |



8款 土木費 3項 河川海岸費
 ※ 土木建設課

(単位:千円)

| | 金 額 | | 財 源 内 訳 | | | | |
|-------------|-------|---------|---------|--------|--------|--------|-------|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 8款 3項 繰越明許費 | 予算現額 | 331,200 | 85,000 | 85,000 | 80,100 | 72,200 | 8,900 |
| 合 計 | 支出予定額 | 45,100 | 7,300 | 7,300 | 9,100 | 20,400 | 1,000 |
| | 繰越明許額 | 286,100 | 77,700 | 77,700 | 71,000 | 51,800 | 7,900 |

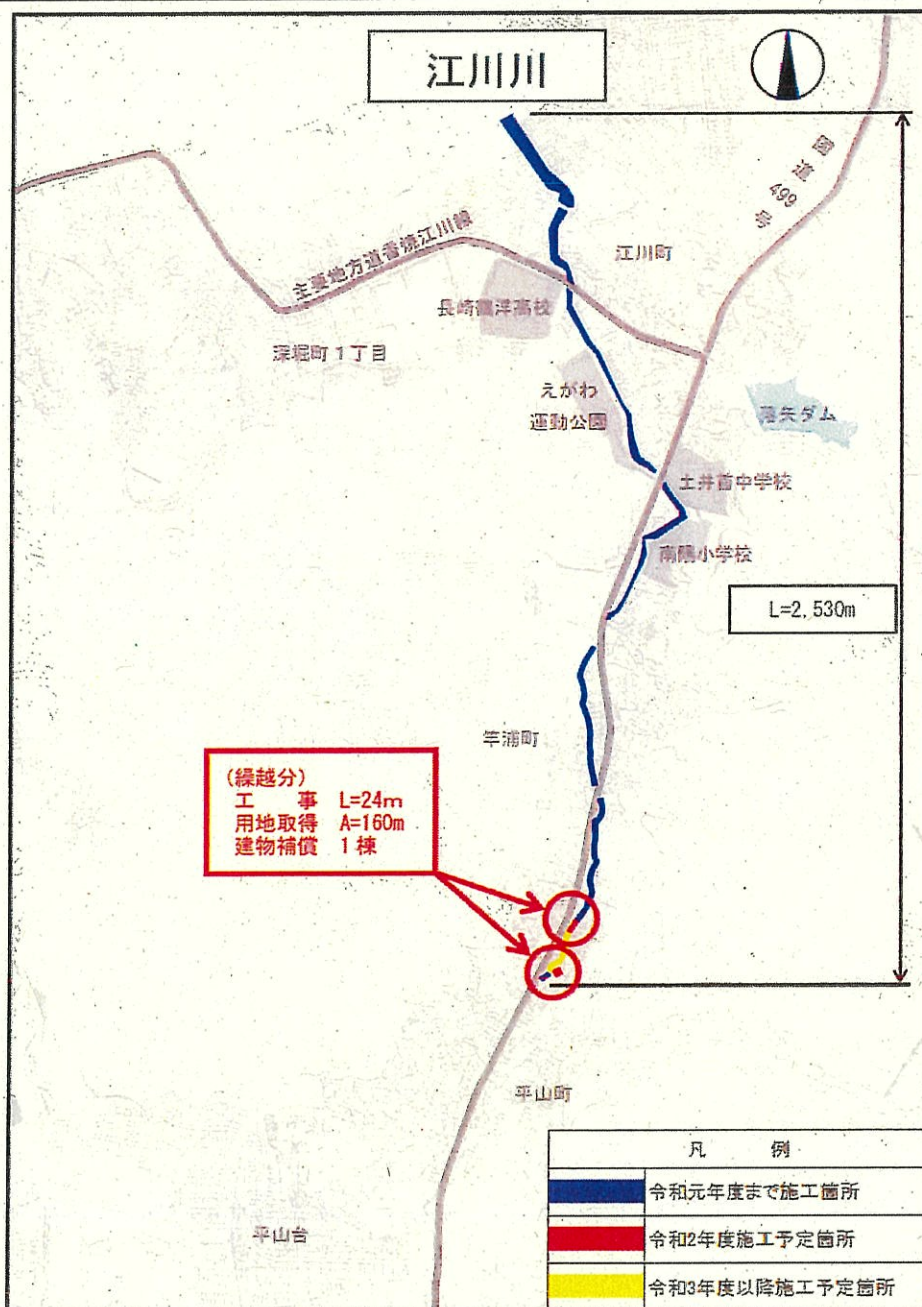


8款 土木費 3項 河川海岸費 2目 河川改良費

※ 土木建設課

(単位:千円)

| 事業名 | 金額 | | 財源内訳 | | | | |
|--|--|--------|--------|--------|--------|-----|-------|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 【補助】河川等整備事業費 (社会資本整備総合交付金) 江川川 【事業期間】S56～R7年度 【事業計画】延長 L=2,530m 【総事業費】3,162,000千円 【進捗率】90%(R2年3月末) | 予算現額 | 46,000 | 15,000 | 15,000 | 14,400 | 0 | 1,600 |
| | 支出予定額 | 7,000 | 2,000 | 2,000 | 2,700 | 0 | 300 |
| | 繰越明許額 | 39,000 | 13,000 | 13,000 | 11,700 | 0 | 1,300 |
| 繰越事由 | 地権者1名との用地交渉及び河川工事沿線の建物事前調査の日程調整に不測の日数を要したことにより、建物移転補償及び工事が年度内に完了しない見込みであるため。 | | | | | | |
| 繰越箇所の完了予定 | 令和3年9月 | | | | | | |

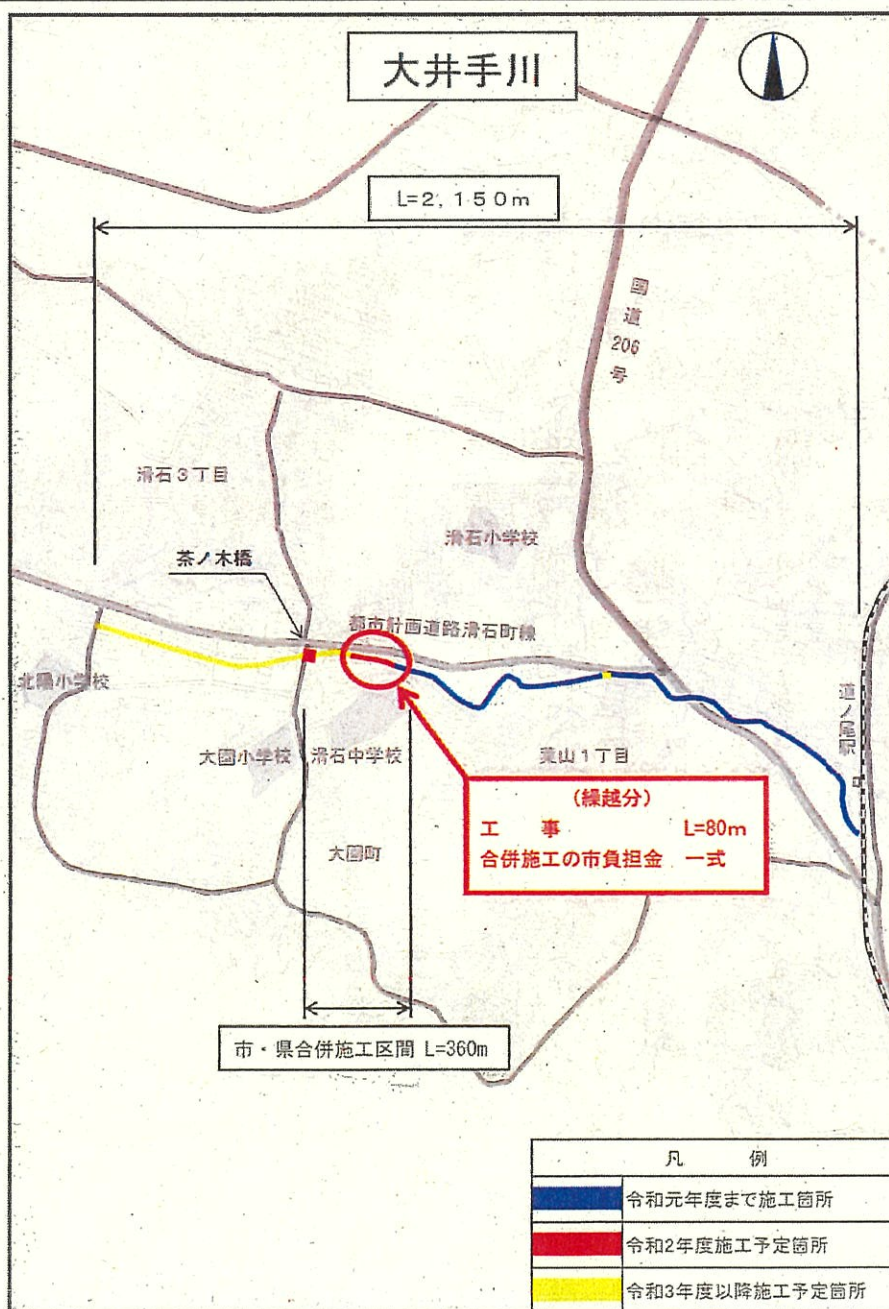


8款 土木費 3項 河川海岸費 2目 河川改良費

※ 土木建設課

(単位:千円)

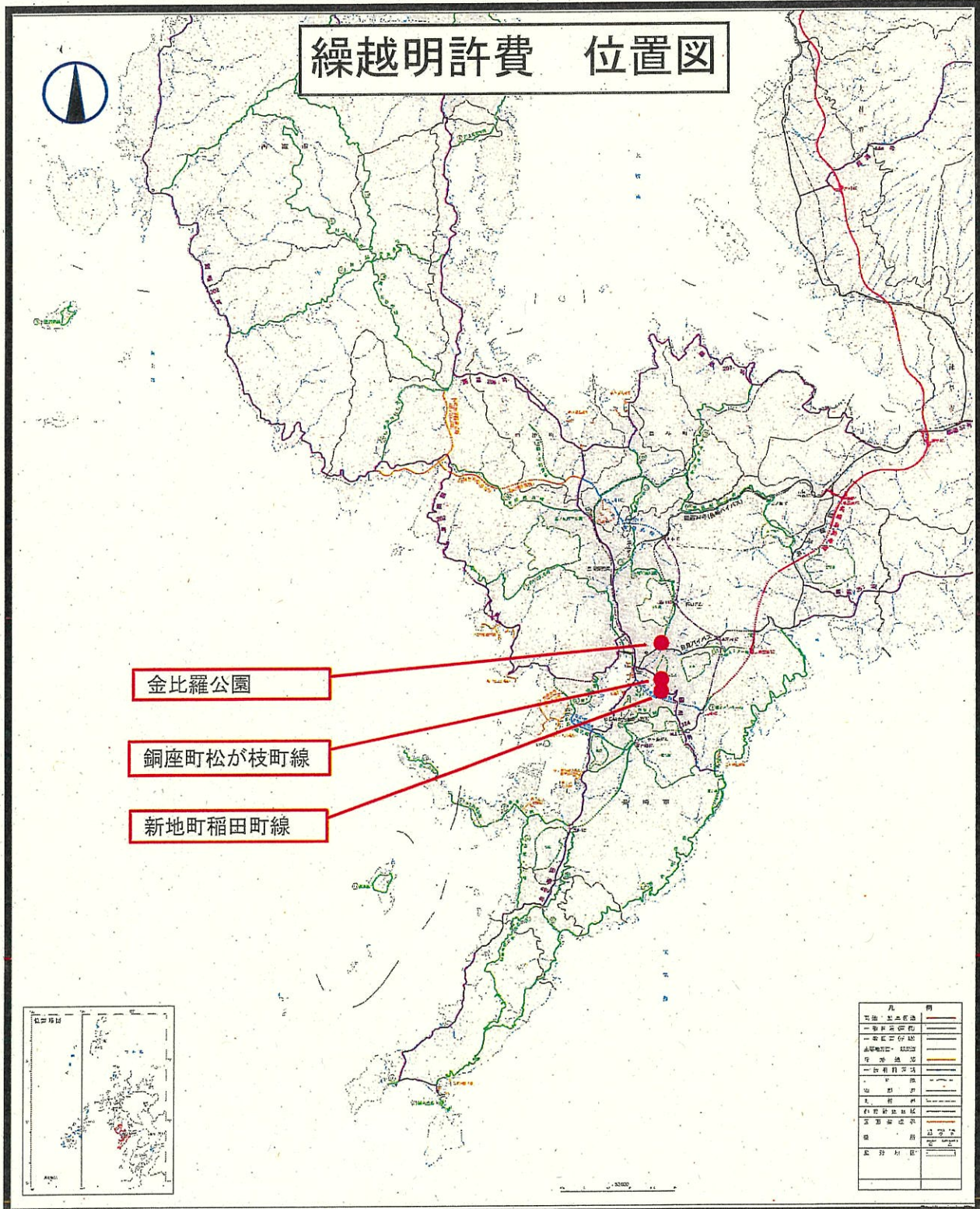
| 事業名 | 金額 | | 財源内訳 | | | | |
|---|---|---------|--------|--------|--------|--------|-------|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 【補助】河川等整備事業費 (社会資本整備総合交付金) 大井手川 【事業期間】H13～R5年度 【事業計画】延長 L=2,150m 【総事業費】2,500,000千円 【進捗率】57%(R2年3月末) | 予算現額 | 285,200 | 70,000 | 70,000 | 65,700 | 72,200 | 7,300 |
| | 支出予定額 | 38,100 | 5,300 | 5,300 | 6,400 | 20,400 | 700 |
| | 繰越明許額 | 247,100 | 64,700 | 64,700 | 59,300 | 51,800 | 6,600 |
| 繰越事由 | 関連事業との調整に不測の日数を要したことにより、工事が年度内に完了しない見込みであるため。 | | | | | | |
| 繰越箇所の完了予定 | 令和3年9月 | | | | | | |



8款 土木費 5項 都市計画費
 ※ 土木建設課

(単位:千円)

| | 金 額 | | 財 源 内 訳 | | | | |
|-------------|-------|---------|---------|------|---------|-----|--------|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 8款 5項 繰越明許費 | 予算現額 | 454,300 | 218,150 | 0 | 212,100 | 0 | 24,050 |
| 合 計 | 支出予定額 | 412,840 | 198,450 | 0 | 192,800 | 0 | 21,590 |
| | 繰越明許額 | 41,460 | 19,700 | 0 | 19,300 | 0 | 2,460 |



8款 土木費 5項 都市計画費 3目 街路事業費

※ 土木建設課

(単位:千円)

| 事業名 | 金額 | | 財源内訳 | | | | |
|---|---|--------|--------|------|--------|-----|-------|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 【補助】都市計画街路整備事業費 (社会資本整備総合交付金) 新地町稲田町線 | 予算現額 | 70,000 | 33,500 | 0 | 32,800 | 0 | 3,700 |
| 【事業期間】H12～R4年度 【事業計画】延長 L=400m 幅員 W=15m | 支出予定額 | 49,100 | 23,800 | 0 | 22,800 | 0 | 2,500 |
| 【総事業費】4,100,000千円 【進捗率】77%(R2年3月末) | 繰越明許額 | 20,900 | 9,700 | 0 | 10,000 | 0 | 1,200 |
| 繰越事由 | 地権者2名との用地交渉に不測の日数を要し、建物補償等が年度内に完了しない見込みであるため。 | | | | | | |
| 繰越箇所の完了予定 | 令和3年9月 | | | | | | |

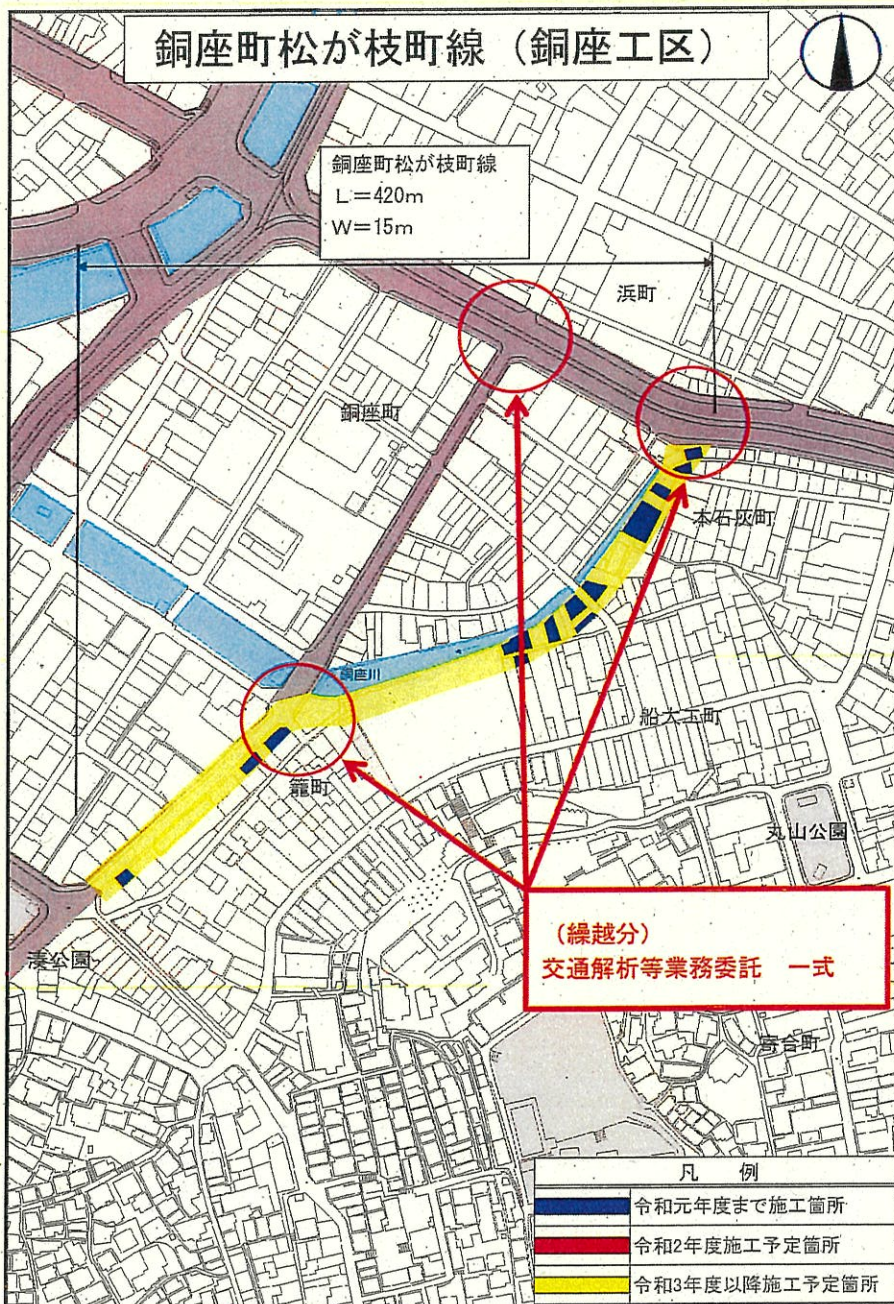


8款 土木費 5項 都市計画費 3目 街路事業費

※ 土木建設課

(単位:千円)

| 事業名 | 金額 | 財源内訳 | | | | | |
|--|--|---------|---------|-----|---------|------|--------|
| | | 国庫支出金 | 県支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| 【補助】都市計画街路整備事業費 (社会資本整備総合交付金) 銅座町松が枝町線(銅座工区) 【事業期間】H26～R6年度 【事業計画】延長 L=420m 幅員 W=15m 【総事業費】4,621,000千円 【進捗率】26%(R2年3月末) | 予算現額 | 347,800 | 168,900 | 0 | 161,000 | 0 | 17,900 |
| | 支出予定額 | 332,800 | 161,400 | 0 | 154,300 | 0 | 17,100 |
| | 繰越明許額 | 15,000 | 7,500 | 0 | 6,700 | 0 | 800 |
| 繰越事由 | 関係機関との協議に不測の日数を要し、交通解析委託が年度内に完了できない見込みであるため。 | | | | | | |
| 繰越箇所の完了予定 | 令和3年9月 | | | | | | |



8款 土木費 5項 都市計画費 6目 公園費

※ 土木建設課

(単位:千円)

| 事業名 | 金額 | | 財源内訳 | | | | |
|--|--|--------|--------|------|--------|-----|-------|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 【補助】公園等施設整備事業費 金比羅公園 | 予算現額 | 36,500 | 15,750 | 0 | 18,300 | 0 | 2,450 |
| 【事業期間】H22～R3年度 【事業計画】面積 A=21ha 【総事業費】612,000千円 【進捗率】11%(R2年3月末) | 支出予定額 | 30,940 | 13,250 | 0 | 15,700 | 0 | 1,990 |
| | 繰越明許額 | 5,560 | 2,500 | 0 | 2,600 | 0 | 460 |
| 繰越事由 | 隣接地との境界確認や支障物件管理者との協議に不測の日数を要し、事業が年度内に完了しない見込みであるため。 | | | | | | |
| 繰越箇所の完了予定 | 令和3年12月 | | | | | | |

